

総務企画局

一般会計要求総額 5,259百万円
(対前年度 +約 27.7%)

〈要求の基本的考え方〉

総務企画局は、多様化する行政ニーズに対応し、市民に信頼される市役所づくりを推進するため、情報化の推進や、行財政改革、人材育成など全庁的な総合調整機能を果たしていきます。

また、地方創生に関する取り組みの実施や本市の旧官営八幡製鐵所関連施設を含む「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の世界文化遺産登録を推進するとともに、「社会保障・税番号制度」導入準備に取り組みます。

さらに、引き続き「北九州市環境未来都市」及び「グリーンアジア国際戦略総合特区」等の推進や北九州市新成長戦略の柱の一つである「グローバル需要を取り込む海外ビジネス拠点の形成」にも取り組みます。

⑨ : 新規事業 ⑩ : 拡充事業

	—主要事業—	要求額 (百万円)
地方創生の取り組みの実施	⑨ ・北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業 (平成26年度3月補正 10百万円) [企画課] ※上記補正額は、平成27年度に繰越予定 ⑩ ・新たな広域連携推進事業 5百万円 [政策調整課]	
世界文化遺産登録に向けた取り組みの実施	⑩ ・世界遺産登録推進経費	70百万円 [世界遺産登録推進室]
社会保障・税番号制度に対応したシステム改修	⑩ ・社会保障・税番号制度対応事業	234百万円 [情報政策室、給与課]
行財政改革の推進	⑩ ・総務事務センター委託業務	129百万円 [行政経営室]
その他の取り組み	⑩ ・国際ブリッジ人材支援事業	8百万円 [国際政策課]

🌍 地方創生の取り組みの実施

北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業

新たな広域連携推進事業

国や県と連携し、女性・若者の定着につながる「地方創生の成功モデル都市」を目指し、地方創生に向けた中長期的な政策目標、今後5年間の目標及び施策の基本的な方向性を盛り込んだ「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。

また、新たな広域連携についての検討を進めるため、「(仮称)北九州地域連携会議」などの開催・実施や専門連携の新たな取り組みを推進します。

🌍 世界文化遺産登録に向けた取り組みの実施

世界遺産登録推進経費

ユネスコ世界文化遺産に正式推薦された「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」(旧官営八幡製鐵所の関連施設を含む)について、平成27年の登録に向けた取り組みを進めるとともに、世界遺産企画展の開催、旧本事務所眺望スペースの開設・運営などを通じた理解増進・情報発信活動を行います。さらに、登録となった場合には、記念式典の開催やイベント等への出展、PRのためのツール作成等を行いません。